

合格者報告書

校種・教科	一次・二次・三次・最終順位	年齢	受験歴	氏名
養護教諭	一次 3位 二次 7位	26歳	全部で3回 1回目→1次で不合格 2回目→2次で不合格 3回目→合格	

●合格者の点数(自己採点でもよい) ※小学校受験者は二次試験実技の点数も記入してください。

一般教養	教職教養	専門教科	実技	小論文	面接	模擬授業
17	43	162	なし	56	101, 4	98, 6

●力を入れた事、入れなかった事(科目等) ※具体的にお願いします。

力を入れた事

一般→教職→専門の順で専門に特に力を入れました。

専門は5問ミス以内がボーダー(平成28年実施までは)だったので、5月までには9割近く取れるように仕上げることを目標にしました。その後はあまり出題頻度が高くない問題も網羅するつもりで力を入れました。(精選問題集の3年分の問題で1, 2回しか出題されていない問題)

教職と一般は、塾からもらったプリントとテストの復習だけしていました。

一般は、化学や物理など苦手な分野も解けるように取り組みましたが、何回と解いてもできない問題や応用の問題、歴史や国語などの範囲が広くて得点に繋がりにくい分野は力を入れませんでした。

●これまでの試験との違い(心構え、対策、生活サイクル、等)

去年2次で落ちてしまったので、今年は2次対策を早めに始めました。また去年と比べて、他の教科の人の模擬授業や面接を見たり見てもらったりする機会が多かったです。離島での臨時経験があるかたや臨時の経験が長い方などからの指摘や教諭からみた養護教諭に必要な視点などのアドバイスもとても勉強になりました。去年は睡眠を削って勉強していましたが、かぜをひいてしまったので今年はしませんでした。体調管理は、消毒用アルコールを持ち歩いたり、去年より気を使いました。

●その他(上記以外の実施事項、アドバイス等)

自由欄

1次試験 専門

使った参考書や資料など

- ① 精選問題集(2冊買って3年分解きました。2年前と3年前の問題は1周。直近の1年の問題は3周しました。1, 2周はすべて解く3周目は間違ったところだけ解く)4月から専門の対策を始めて間の1ヶ月以外はずっとこれで勉強しました。
- ② 過去問10年分くらい(全く勉強初めての方は、精選問題集ではなくて過去問から解き始めた方がいいかなと思います。学生の方は過去問を解くので精一杯でした)過去問をある程度解ける人は、抜けている知識のチェックに使ってもいいかなと思いました。
- ③ 学校保健法の一部を改正する法律
- ④ 学校保健安全法施行規則の一部を改正する法律(予防接種について)
- ⑤ 学習指導要領
- ⑥ 学校保健安全法(穴埋めに答えられる&何条にどのような内容が書かれてあるかを暗記)

今年の試験の変化を踏まえて足す問題集

一次試験 教職・一般

神村先生からもらったプリントと毎月一回あるテストを解いて復習する。

勉強した方法

・専門はこの資料に精選問題集などで見た資料を足していく感じです。ネットで見れる資料はすべてiPhoneでワード検索がかけられるようにダウンロードしました。解剖生理は早めに始めるといいと思います。

・大まかな勉強方法→基礎をステップアップ問題集や過去問で付けて精選問題集で基礎と応用力をつけるようにしました。問題集の問題は、間違ったところにチェックをつけて、2回以上間違ったところは付箋を貼っていました。また、問題はできるだけ出典を確認して、実際に目を通して出題個所以外にも問題になりそうなところは覚えるようにしていました。

・暗記の仕方→重要な内容は何も見なくても書けるように何度も紙に書いていました。暗記した2時間後、次の日、1週間後、模試の前は必ず見なくてもかけるのかチェックしていました。間違った問題や理解しづらい問題は、ノートにわかりやすいようにまとめると頭の中が整理でき、目を何回も通すようになるので覚えやすかったです。

その他実情など

受験の申し込みは、二次試験の順番が一番最初だと緊張すると思ったので、私は受付日から3日後くらいに出しました。1番最初に受けた方が良かったと言っている方もいたので、自分が受けやすいように申し込む日程を調節してもいいかもしれません。他の教科はわかりませんが、そのくらいに出しても一次試験本番は周りも集中して受けている部屋でした。(去年と同じくらいの時期に試験の申し込みをして今年も同じ受験番号でしたが、今年の2次は前から3番目で去年は前から7番目でした。他の受かった人の受験番号によって同じ受験番号でもこのくらいは差があるみたいです)

29年度実施の専門は、かなり難易度が上がっていたので過去問には出ていなかったけれど、県外では出題されている問題や今までの過去問を踏まえてさらに踏み込んだ内容まで出題されていました。また、形式が変わったので見直す時間を確保するために解くスピードを上げた方がいいかなと思いました。

去年(28年度実施)は225点がボーダーラインでした。今年(29年度実施)の1次試験のボーダーは180点

台後半だと思います。今年は1位の人と18位の人とで40点近く差がありましたが、専門が難しかったので、勤務をしながら試験を受ける5年経験者の方々に1次合格された方々は少なかったように思います。また、何となくですが、本気で勉強をしているのは上位40人くらいだと思います。

あと、1次試験会場にいた職員の中に2次の面接官の方がいらっしゃったので、1次試験会場でも静かにしていた方が念のためいいと思いました。以上が試験の実情や工夫した内容、勉強方法です。

試験中に仲良くなった方々とは今も遊びに行ったり相談にのってもらったりしています。初任研と一緒に頑張る仲間にもなるので、周りの方と協力して試験を乗り切るといいかなと思いました。一次試験も二次試験もそれぞれきついことや大変なことがあると思いますが、たまには生き抜きもしつつ頑張ってください。